

「赤ちゃん学」から始まる 新しいヘルスケア 技術の創成

2016年

日時

3月16日(水)

14:00～17:20 (開場13:30)

定員

80名(先着順)

場所

同志社大学東京オフィス
(銀座線・京橋駅6番出口)

参加費無料

「赤ちゃん学」から先制医療へ



人の成長はとどまることなく、生涯続きます。
そのゆったりとした流れは
「大人」「こども」で区切ると見えません。
健やかな一生は胎児から始まります。
生活習慣病や発達障害など、
注目される疾患を生命の源流まで遡り、
より丁寧に、より確実に支える
科学と技術をつなぐ
シンポジウムを開催します。

プログラム

14:00	学長挨拶	村田 晃嗣 同志社大学 学長
	趣旨説明	渡辺 好章 同志社大学 生命医科学部 教授
14:10～14:50	講演 1	「赤ちゃんの科学 ～異分野・異業種をつなぐ赤ちゃんの世界～」 小西 行郎 同志社大学 赤ちゃん学研究センター長・教授
14:50～15:30	講演 2	「人生最初の1000日からはじまるヘルスケア」 桜田 一洋 氏 ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー
15:30～16:10	講演 3	「機能リズム障害としての自閉症スペクトラム症／障害(ASD)」 松田 佳尚 同志社大学 赤ちゃん学研究センター 准教授
16:10～16:20	全体総括	渡辺 好章 同志社大学 生命医科学部 教授
16:20～16:25	閉会挨拶	辻 幹男 同志社大学 副学長・研究開発推進機構長
16:25～17:20	交流会・名刺交換会	



講演
1



「赤ちゃんの科学 ～異分野・異業種をつなぐ赤ちゃんの世界～」

小西 行郎 同志社大学 赤ちゃん学研究センター長・教授

講演内容

『赤ちゃん学』とは胎児期からはじまる発達のメカニズムの解明をめざし、多岐にわたる分野による科学的研究データを有機的につなげ、融合させる新しい学問領域です。その研究成果を紹介し、社会実装について提案します。

関連HP 同志社大学赤ちゃん学研究センター <http://akachan.doshisha.ac.jp/>

講演
2



「人生最初の1000日からはじまるヘルスケア」

桜田 一洋氏 ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー

講演内容

妊娠から子供の2歳の誕生日までを合わせるとちょうど1000日になります。多くの研究から胎児期、乳幼児期の環境要因がその後の慢性疾患の原因となることが明らかになってきました。またセンサーや人工知能技術の進歩によりヘルスケアにIoT技術を応用することも進んでいます。本講演では胎児期、乳幼児期に焦点をあてた新しいヘルスケア・サービスの可能性を論じます。

関連HP ソニーコンピュータサイエンス研究所 <https://www.sonycl.co.jp/member/tokyo/188/>

講演
3



「機能リズム障害としての自閉症スペクトラム症／障害(ASD)」

松田 佳尚 同志社大学 赤ちゃん学研究センター 准教授

講演内容

ASDは睡眠リズム障害を乳幼児期から高頻度に併発します。他にも複数の機能リズムに問題があり、生体内／外の環境リズムへ重ね合わせること(同期・同調)が難しくなっています。メラトニンなどの時間治療により中核症状まで改善される可能性を紹介します。

関連HP 同志社大学赤ちゃん学研究センター <http://akachan.doshisha.ac.jp/>



会場

同志社大学
東京オフィス・セミナー室

東京都中央区京橋2丁目7番19号
京橋イーストビル3階



お申し込み方法

申し込みページ、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込みください。

申し込みページ http://liaison.doshisha.ac.jp/events/event/new_business_forum.html
同志社 新ビジネス 検索

お申し込み締切日
3月14日(月)

FAX 03-6228-7262 メール ji-cic@mail.doshisha.ac.jp

フリガナ			
お名前	ご所属		
	役職		
連絡先 (勤務先等)	〒		
TEL	e-mail	@	

* ご記入いただきました個人情報は「新ビジネス」フォーラムに関する管理・連絡等のために使用するとともに、同志社大学研究開発推進機構からの各種ご案内に使用させていただきます。